

あさひむら

# としよかん新聞

村立朝日村図書館発行

2023年1月4日

(第22号)

## 1月

あけまして  
おめでとございます



### 「正月」

明けましておめでとございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

正月は、新しい1年の幸せや豊作をもたらす「年神さま(歳徳神)」をお迎える大きな行事として、昔から大切にお祝いされてきました。

1年の行事の中でも特に盛大に行われ、色々な習慣が残っています。

正月の「正す」という言葉には「あらためなおす」「初め」などの意味があります。つまり「正月」とは「古い1年を終えて、新しい1年をあらためて始める最初の月」という時期でもあるのです。

そして今年の干支は「癸卯」です。十干の最後にあたる「癸」は、生命の終わりを

### 新春特別企画

#### 「昔ばなし すごろく」

おはなしの中から逃げ出した動物をもとに戻してあげよう!

開催期間

1月4日(水)~2月12日(日)  
ルールは簡単! 図書館に来てサイコロを振るだけ!! どなたでも参加できます。



よう、心よりお祈り申し上げます。

最後に、朝日村図書館をご利用いただいている皆様の1年がよい年になります。

飛躍する年になると考えられています。最後の、朝日村図書館をご利用いただき、勢いよく成長し

ます。この二つの組み合わせから、これま

く、好転するよい年になるといわれています。

うさぎの様子から跳ね上がるという意味があり、何かを開始するには縁起が良

す。また十二支の4番目にあたる「卯」は成長し始めている状態を意味していま



### 「きりん・ぱんだ・うさぎの本③きりん編」 ~もう赤ちゃんではない子どもたちへの本~

保育園では頼もしい姿を見せてくれている年長さん。絵本もどんどん長いお話を聞けるようになってきます。

まもなく卒園、入学を経験する年長さん。ワクワクする反面、生活リズムが変わったり、勉強が始まったり、不安の多い過渡期でもあります。しかし、新しいことを知りたいパワーは人一倍です。好奇心を満たし、新しい毎日を楽しく感じられるような本をおすすめします。ぜひ親子で読み聞かせの時間を楽しんでください。

#### ☆きりん(6歳児)おすすめの本☆

- |              |              |            |
|--------------|--------------|------------|
| 新しい挑戦を応援!    | 「とべバツタ」      | 田島征三・作絵    |
| 小学校ってどんなところ? | 「1ねん1くみの1にち」 | 川島敏生・写真    |
| 知りたい! 体のこと   | 「歯がぬけた」      | 中川ひろたか・作   |
| 楽しく学ぶ絵本      | 「みずとはなんじゃ?」  | かこさとし・作    |
| 考えることを楽しむ    | 「りんごかもしれない」  | ヨシタケシンスケ・作 |

次回は『朝日村図書館で大人気のあの絵本』です。お楽しみに!



「切なく優しく温かい。『心の再生』の物語」

「たまごごまな人生が交差し、疲れた羽を休めていく場所『喫茶とまり木』」

自分の生き方がほんの少しだけわからなくなっている人に捧ぐ、人生の再生ストーリー。



「喫茶とまり木で待ち合わせ」  
著:沖田円  
出版社:実業之日本社

#### 子ども向け



「しっばいに かんぱい」  
作:宮川ひろ  
出版:童心社



「ミリーの すてきなぼうし」  
作:きたむらさし  
出版:BL出版



「すうがくで せかいをみるの」  
作:ミゲル・タンコ  
出版:ほるぷ出版

#### 「蔵書点検のお知らせ」

1月30日(月)~2月2日(木)は蔵書点検のため休館します。

この期間中は、図書館業務を行いません。Web蔵書検索システムが

らの予約は利用いただけますが、

2月3日(金)以降に順次手続き

たします。返却BOXはご利用いただけます。



「嫌われる勇氣」  
著:岸見一郎、古賀史健  
出版:ダイヤモンド社



「夢をかなえるゾウ」  
著:水野敬也  
出版:文響社



「チーズはどこへ消えた?」  
著:スパンサー・ジョンソン  
出版:扶桑社

#### 一般向け

今年はずうさぎ年にあやかり、ぴよんぴよんと飛躍できる年になるといいですね! 悩み解消! 見方を変えてみる! 前向きになれる! そんな本を読みますか?

